

J A種子屋久花き振興会、出荷目揃え会を開催！



J A種子屋久花き振興会は、4月15日に南種子町の長谷集荷場で令和7年度の花き目揃え会を開催しました。

会の冒頭では、営農部営農販売課の古市指導員より「昨年度は円安による物価高騰により嗜好品の買い渋りなどの逆風もあったが、異常な高温による花の流通量の減少で冬場まで品薄単価高で推移した。直近の相場は低迷しているものの、回復傾向が見られている」と情勢報告が行われました。

また、午前と午後でJ Aの大坪職員が出荷要領や出荷基準について出席者に説明したのち、出荷されたものの中から選んださまざまな等級のフェニックスロベニーやレザーリーフファンを用いて、生産者とともに選別基準の確認や梱包方法の確認も行いました。

全地区で同じ選別基準、同じ品質を守っていただき、かごしまブランドやG I登録産地として、さらにブランド力を高めていきましょう。

第17回J A種子屋久女性部総会を開催！

4月25日、J A種子屋久女性部は本所2階大会議室にて第17回総会を開催しました。

令和6年度は女性組織3カ年計画の最終年度であり、部員全員で共通認識を持ち協同組合の一員としてJ Aグループと連携し、地域に根ざした様々な活動に取り組むことで、組織の活性化を図りました。

会では、女性部長の河本アツミさんが「どの支部も抱えている部員の減少や高齢化、役員のなり手がいない等の問題はありますが、明るく楽しく活動していきたい」とあいさつを行いました。



▲▼挨拶を行う女性部長の河本さんと岩組合長

